

まちづくりの目標	5	誰もが学び、成長できるまち
政策	2	自ら学び、自ら考えることのできる子どもを育むまちにします
施策	5	地域で子どもを育むまちにします
		担当部(統括部) 次世代育成部

【実現ステップ】

平成32年度に実現している姿						
子どもたちと地域の大人との交流が盛んになっています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	地域の活動に多くの子どもたちが参加している	子どもと大人が交流できる地域活動の重要性が理解されつつある	子どもと大人が交流できる地域活動へ参画、協力する人が増えつつある	子どもと大人が交流できる地域活動へ参画、協力する人が増えつつある	保護者、地域が連携した取組みが盛んに行われている	保護者、地域が連携した取組みが盛んに行われ、地域で子どもを育てる機運が醸成されている
実績	目標の通りの姿を実現できた					
子どもたちがいきいきと活躍しています。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	市や地域が行う野外活動や体験・学習活動に多くの子どもたちが参加している	市や地域が行う野外活動や体験・学習活動の企画運営に子どもたちが参画しつつある	市や地域が行う野外活動や体験・学習活動に子どもたちがリーダーとして活躍している	市や地域が行う野外活動や体験・学習活動に子どもたちがリーダーとして活躍している	子どもたちがリーダーとして活躍し、組織的な活動が行われつつある	子どもたちがリーダーとして活躍し、企画運営する事業が展開されている
実績	目標の通りの姿を実現できた					
子どもたちがいつでもどこでも安全に過ごすことができます。						
	平成23年度	平成24年度	第3期実施計画期間		前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
目標	市民・事業者の協力により、子どもの安全に関する取組みが行われている	子どもの安全に関する取組みに協力する人が増えつつある	子どもの安全に関する取組みに協力する人が増えつつある	小学校区、中学校区、市単位での子どもの安全に関する取組みが充実してきている	小学校区、中学校区、市単位での子どもの安全に関する取組みが充実してきている	子どもたちが安全で安心して暮らせる地域となっている
実績	目標の通りの姿を実現できた					

実現している姿を確認する指標											
		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
わくわく広場 1 回あたりの参加児童数	目標	—	—	—	—	60人	60人	65人	65人	65人	70人
	実績	55.0人	59.0人	59.1人	61.7人	63人					
こども会への児童加入率	目標	—	—	—	—	52%	53%	55%	57%	59%	60.0%
	実績	57.7%	58.0%	56.2%	51.8%	52%					
単位こども会数	目標	—	—	—	—	75団体	76団体	78団体	78団体	78団体	80団体
	実績	78団体	78団体	75団体	77団体	76団体					
不審者情報数	目標	—	—	—	—	25件	20件	15件	10件	5件	0件
	実績	71件	46件	33件	29件	25件					

【施策の展開】◎は重点的な取組み

◎学校、家庭、地域の連携による地域教育の充実						平成25年度事業費計 9,401千円
学校を核として、家庭、地域の連携により、地域教育協議会(すこやかネット)や子どもの居場所づくりなど、地域社会を挙げて子どもを育む活動を充実します。また、地域での異年齢交流の機会や場づくりを進めます。						
平成25年度事業	地域学校連携活動支援事業4,009千円・放課後子ども教室推進事業5,392千円(こども教育課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	5中学校区で地域教育協議会を設置し子どもを育む取組みを展開	各校区地域教育協議会の活動の活性化を協議	各校区地域教育協議会の活動の活性化を協議、各校区情報交換	市全体での共通した取組みについて協議	地域教育協議会間の交流や市全体での取組み検証、評価	地域教育協議会間の交流や市全体での取組みの検証、評価
取組実績	クリーンウォークや広報誌発行など各校区で地域の実情に応じた取組みを展開した。					
成果	地域の各種団体が連携することにより、学校教育や地域活動が活性化し、イベント等を通して子どもたちに様々な体験活動の機会を与えられた。					
次年度課題	地域教育協議会の活動周知及び活動内容充実について検討する必要がある。					
計画	10小学校区で放課後子ども教室(わくわく広場)を実施。わくわく広場リーダー会議を開催	放課後子ども教室(わくわく広場)の内容、開催場所検討。各広場リーダー会議の充実	放課後子ども教室(わくわく広場)の内容、開催場所、メニュー化を検討。各広場リーダー会議の充実	放課後子ども教室(わくわく広場)の内容、開催場所、メニュー化を検討。各広場リーダー会議の充実	放課後子ども教室(わくわく広場)の内容、開催場所検証、評価	放課後子ども教室(わくわく広場)の内容、開催場所検証、評価
取組実績	放課後こども教室を学校教育に支障のない水曜日を中心に244回開催した。また、わくわく広場リーダー会議を4回開催した。					
成果	子どもたちの活動の場だけでなく、大人(指導員)同士の交流の場にもなった。					
次年度課題	わくわく広場活動内容の検討が必要である。					

◎人材育成の強化						平成25年度事業費計 6,804千円
地域教育を推進するコーディネーターなどの人材育成を強化します。また、青少年指導員連絡協議会、こども会育成連絡協議会、PTA協議会の活動を支援するとともに、新たな地域活動に取り組む団体などを育成・支援します。						
平成25年度事業	青少年団体育成事業840千円・こども会育成事業575千円・PTA協議会育成事業80千円・青少年指導員事業2,295千円・青少年リーダー養成事業3,014千円(こども教育課)					
	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	地域コーディネーターの活動を支援	地域コーディネーターの活動を支援	地域コーディネーターが地域教育協議会の推進・活性化を担うための研修を実施	地域コーディネーターが地域教育協議会の推進・活性化を担うための研修を実施	地域教育協議会の活動検証、評価	地域教育協議会の活動検証、評価
取組実績	各中学校区地域教育協議会の推進役として取り組んでいただくため、中学校区へコーディネーターの活動内容等情報を提供した。					
成果	コーディネーターと担当中学校区の連携、意思疎通が図られ、取組み内容の充実につながった。					
次年度課題	地域コーディネーターへすこやかネットの先駆的な取組みなどの情報提供をし、活動を支援していく必要がある。					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	青少年指導員、こども会、PTA等青少年関係団体の活動を支援	青少年指導員、こども会、PTA等青少年関係団体の自主運営を支援	青少年指導員、こども会、PTA等青少年関係団体の自主運営を支援	青少年指導員、こども会、PTA等青少年関係団体の自主運営を支援	青少年指導員、こども会、PTA等青少年関係団体の支援内容等検証	青少年指導員、こども会、PTA等青少年関係団体の支援内容等検証
取組実績	各種団体が行う自主的な活動を側面から支援した。					
成果	各団体が子どもを対象とした行事等を開催したほか、3団体情報交換会を開催し、青少年ゆめ・感動体験事業に協力することができた。					
次年度課題	連携した取り組みを支援していく必要がある。					
計画	チャレンジャークラブ等で体験学習や集団生活を通じた青少年リーダーを養成	チャレンジャークラブ等で青少年リーダーを養成し、グループ化を支援。活動拠点として第1児童センターとの連携を検討	チャレンジャークラブ等で青少年リーダーを養成し、グループ化を支援。活動拠点として第1児童センターとの連携を検討	チャレンジャークラブ等で青少年リーダーを養成し、グループ化を支援。活動拠点として第1児童センターとの連携を検討	グループへの活動支援及び活動拠点検証	グループへの活動支援及び活動拠点検証
取組実績	小学生を対象にサマーキャンプ、スノーキャンプ等を開催した。					
成果	サマーキャンプ、スノーキャンプ等を通して地域でリーダーとして生かしてもらえる技能や知識の習得を図ることができた。					
次年度課題	キャンプで学んだ知識や技能を生かす場づくりの検討が必要である。					

○体験・学習機会の充実	平成25年度事業費計 6,644千円
-------------	-----------------------

地域の青少年団体や各種団体など様々な人たちの参画により、子ども、親子が多様な体験・学習ができる機会を提供します。また、子どもが活躍できる地域活動や団体活動を育成・支援します。

平成25年度事業	青少年リーダー事業3,014千円・こどもフェスティバル開催事業2,100千円・青少年ゆめ・感動体験事業1,530千円(こども教育課)
----------	--

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	チャレンジャークラブ・野外活動講習会等の開催	チャレンジャークラブ・野外活動講習会等の開催	チャレンジャークラブ・野外活動講習会等の開催	チャレンジャークラブ・野外活動講習会等の開催	チャレンジャークラブ・野外活動講習会の内容検証	チャレンジャークラブ・野外活動講習会の内容検証
取組実績	広報紙やホームページで小学生を募集し、サマーキャンプ、スノーキャンプに84人の参加者があった。					
成果	サマーキャンプ、スノーキャンプ等を通して地域で生かしてもらえる技能や知識の習得を図ることができた。					
次年度課題	キャンプで学んだ知識や技能を生かす場づくりの検討が必要である。					
計画	こどもフェスティバルの会場および内容の検討	こどもフェスティバルの開催スペースを拡充し、新コーナーを実施	こどもフェスティバルの開催内容検討、各種団体へ参画呼びかけ	こどもフェスティバルの開催内容検討、各種団体へ参画呼びかけ	こどもフェスティバルの開催内容検証	こどもフェスティバルの開催内容検証
取組実績	こどもフェスティバル実行委員会を4回開催し、参画団体が内容を協議した。					
成果	親子の触れ合いの場、参画団体の活動成果発表の場となった。					
次年度課題	スペースの有効活用と親子で楽しめるコーナーの検討が必要である。					

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	青少年ゆめ・感動体験事業の開催	青少年ゆめ・感動体験事業の内容充実	青少年ゆめ・感動体験事業の内容充実	青少年ゆめ・感動体験事業の内容充実	青少年ゆめ・感動体験事業の内容検証	青少年ゆめ・感動体験事業の内容検証
取組実績	青少年指導員、こども会、PTAが開催に向けて3団体情報交換会を5回開催し、内容を協議した。					
成果	トップアスリートとの交流を通してこどもたちに夢や感動を与えられた。					
次年度課題	自主的な活動となるよう側面から支援する必要がある。					

◎子どもの安全対策の強化	平成25年度事業費計 464千円
--------------	---------------------

家庭での防犯意識を高めるとともに、市全体で子どもの生命・身体を守る取組みを強化します。また、各種団体が取り組んでいるパトロールなどの地域の見守り活動を支援します。

平成25年度事業	地域子ども安全安心事業464千円(こども教育課)
----------	--------------------------

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	子ども110番の家・車事業の展開	家庭・事業所への協力依頼	家庭・事業所への協力依頼	家庭・事業所への協力依頼	市民参画の取組みの検証、改善	市民参画の取組みの検証、改善
取組実績	子ども110番の家1,562世帯、車394台の協力があつた。家には子ども110番の家プレート、車には子ども110番の車ステッカーを取り付けた。					
成果	地域で子どもを見守る抑止力となった。					
次年度課題	協力家庭、事業所の増加策を検討していく必要がある。					
計画	子どもの安全見守り隊の活動の支援	見まもり活動への協力依頼、大阪府警本部との連携	見まもり活動への協力依頼、大阪府警本部との連携	見まもり活動への協力依頼、大阪府警本部との連携	市民参画の取組みの検証、改善	市民参画の取組みの検証、改善
取組実績	PTAを中心に各小学校区単位で取り組んだ。					
成果	地域で子どもを見守る抑止力となった。					
次年度課題	他のこどもの安全に取り組む活動との連携が必要である。					

【摂津市の特色や魅力のある取組みとして進めていくこと】

子どもの安全の向上	平成25年度事業費計 464千円
-----------	---------------------

平成18年(2006年)4月に「子どもの安全安心都市」を宣言し、市全体で子どもの安全の向上に取り組んでいます。また、事業所にも「子ども110番運動」に多数参加・協力いただいております。今後も参加を促進します。

平成25年度事業	地域子ども安全安心事業464千円(こども教育課)
----------	--------------------------

	第3期実施計画期間				前期終了年度	後期終了年度
	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成32年度
計画	関係各課、関係団体が連携し、小学校区単位、中学校区単位、市全体で、子どもの安全対策や防犯対策を推進	関係各課、関係団体が連携し、小学校区単位、中学校区単位、市全体で、子どもの安全対策や防犯対策を推進	関係各課、関係団体が連携し、小学校区単位、中学校区単位、市全体で、子どもの安全対策や防犯対策を推進	関係各課、関係団体が連携し、小学校区単位、中学校区単位、市全体で、子どもの安全対策や防犯対策を推進	関係各課、関係団体が連携し、小学校区単位、中学校区単位、市全体で、子どもの安全対策や防犯対策を推進	関係各課、関係団体が連携し、小学校区単位、中学校区単位、市全体で、子どもの安全対策や防犯対策を推進
取組実績	子ども110番の家・子どもの安全見まもり隊をはじめ、多くの団体が子どもの安全対策に取り組んだ。					
成果	地域で子どもを見守る抑止力となった。					
次年度課題	各種団体の連携、情報交換を行う必要がある。					